



つくば・市民ネットワーク会派通信

2022年 春
会派活動報告

発行：つくば市議会会派 つくば・市民ネットワーク
あさのえくこ・川村直子・小森谷さやか・皆川幸枝

Tel&Fax:029-859-0264 つくば市二の宮2-1-3クラブビル1F
tsukubahotnet@ybb.ne.jp http://tsukuba-net.jp

2021年 こんなことに取り組んでできました!!

つくば・市民ネットワークは、平和主義の堅持を掲げています。ロシアのウクライナ武力侵攻は、双方の市民の平和な生活を損なう行為であり、憤りを覚えます。市民ネットは、様々な問題を対話を通して解決し、すべての人が自分らしく生きられる社会を目指しています。大事なことは市民が決める民主主義の理念のもと、情報公開と市民参加を進める活動をこれからも続けていきます。



つくば市議会議員
総務委員会副委員長
あさのえくこ

3月議会 一般質問

- プレイパークのリーダー講習会実施を!
- ごみ焼却灰の最終処分場の今後の予定



6月議会 一般質問

- どうやって一般廃棄物の焼却灰を減らす?

9月議会 一般質問

- 中学生の英語学習を丁寧に進めて!
- 避難行動要支援者の個別避難計画書の作成



12月議会 一般質問

- 学校給食における地産地消の推進
- 学校生活に「子どもの権利条約」の考えを取り入れることについて



つくば市議会議員
市民経済委員会委員
川村 直子

3月議会 一般質問

- 性的少数者の人権を尊重する取り組み



6月議会 一般質問

- 不登校児童生徒への支援
- 重度障害者就労時の介助員派遣



パレット柏（男女共同参画センター、市民活動センター）を視察

9月議会 一般質問

- 地域交流センターの在り方
- 男女共同参画の推進

12月議会 一般質問

- 障がい者福祉タクシー券制度の見直し
- 投票の権利の保障
- 公的書類の旧姓併記



オープンスペースでは「柏100人カイギ」が行われていました



つくば市議会議員
文教福祉委員会副委員長
小森谷さやか

3月議会 会派代表質問

- 令和3年度当初予算(案)の概要
- 令和3年度主要施策

6月議会 一般質問

- 住宅確保要配慮者や生活困窮者の住宅支援
- (仮)みどりの南小学校中学校の環境対策
- つくば市障害者日常生活用具給付事業の「再給付」における取り扱い

9月議会 一般質問

- 新型コロナウイルス感染拡大下におけるつくば市の現状と取り組み
- 教員の働き方改革と子どもの学び

12月議会 一般質問

- ゲノム編集トマト
- つくば市が負担金を支出しているTGI（つくばグローバル・イノベーション推進機構）
- 予防接種の健康被害
- HPVワクチン



つくば市議会副議長
都市建設委員会委員
皆川幸枝

3月議会 一般質問

- 原発災害の際の茨城県広域避難計画に基づく水戸市との協定
- 学校へのタブレット導入と健康影響
- 学校給食のあり方

6月議会 一般質問

- つくば駅周辺のバリアフリー対策
- 個人情報保護

9月議会 一般質問

- 市民参加推進に関する指針
- 旧荃崎町の水道施設の撤去

12月議会 一般質問

- 入札制度(ランダム係数)
- 荃崎保健センター及び荃崎庁舎跡地の活用



荃崎保健センター

公立？民間？ どうするつくばの保育所

みんなで
考えよう！

つくば市内には市が設置運営する公立保育所が23ヶ所、民間認可保育所が46ヶ所あります（この他に認定こども園、小規模保育園、また認可外施設も多くあります）。

このうち、9ヶ所の公立保育所は、建物が新耐震基準をクリアできておらず、早急に建て替えが必要です。市は、この建て替えについて「公立保育所の新耐震基準を満たさない施設の整備方針」を作り、7か所は公立から民間に移行するという方針を示しました。

保育の質という面からは公立、民間それぞれの園の良さがあります。一方、働く保育士の立場では、会計年度任用職員（非正規）に支えられている公立、厳しい労働環境であることも多い民間、とそれぞれに課題があります。



公立保育所の新耐震基準を満たさない施設の整備方針

【9保育所の整備方針・スケジュール】

保育所名	定員	在籍数	整備方針	スケジュール
岩崎	60	62	岩崎幼稚園跡地で公立で建設・運営	R6:公立でスタート
上境	60	41	同じエリアで法人による建設・運営	R6:法人で運営スタート
稲岡	60	57	同じエリアで法人による建設・運営	R7:法人で運営スタート
上ノ室	60	49	2保育所を統合し、同じエリアで法人による建設・運営	R7:法人で運営スタート
上広岡	70	52		
上横場	135	93	同じエリアで法人による建設・運営	R8:法人で運営スタート
高見原	60	65	2保育所を統合し、高崎幼稚園跡地で法人による建設・運営	R8:法人で運営スタート
城山	60	52		
小田	60	29	※国指定史跡エリアのため建て替え不可。今後のあり方について検討。	

さらに、国が「保育事業は民間委託する」という方針を出しているため、民間であれば施設整備や運営にかかる経費に国の補助がありますが、公立だと補助が出ず、市の支出になります。

そこで、つくば・市民ネットワークでは、こうした単純に比較できないさまざまな課題を含め、つくば市の保育のあり方について、市民の皆さんと一緒に考えるフォーラムを開催します。フォーラムに先立ち、アンケートも実施します。保育士さん、保護者のみなさんはじめ、みなさまのご意見をお聞かせください。

つくばの保育に関するアンケート

どなたでもご回答いただけます。
ぜひ、ご意見をお聞かせください。



保護者・市民向け



保育関係者向け

公立？民間？つくばの保育を考えるフォーラム

4月17日(日) 午後2時～4時

会場：春日交流センター 1階ホール

主催：つくば市議会会派

つくば・市民ネットワーク

定員：40名 参加費：無料

TEL (029-859-0264) またはメールで
お申し込みください。メールはこちらから



※新型コロナウイルス感染拡大により、開催方法を変更する場合があります。

つくばセンタービル リニューアル計画は今…

百貨店等の閉店で賑わいが無くなった「つくばセンタービルとセンター広場」。再び賑わいをとり戻そうとリニューアルの計画が進められてきました。

2019年には、議会で「つくば中心市街地まちづくり調査特別委員会」を設置し、昨年12月までに勉強会も含め計20回以上開催。随時担当課からの説明を受け、市民意見や議会議論を反映させながら計画策定に提言してきました。

昨年末にはバリアフリーへの変更もしつつ意匠建築に配慮した内容、市民窓口センターをBiviつくばに設置するなど、当初計画に市民意見を取り入れ大幅に修正した案が示されました。

昨年末にはバリアフリーへの変更もしつつ意匠建築に配慮した内容、市民窓口センターをBiviつくばに設置するなど、当初計画に市民意見を取り入れ大幅に修正した案が示されました。

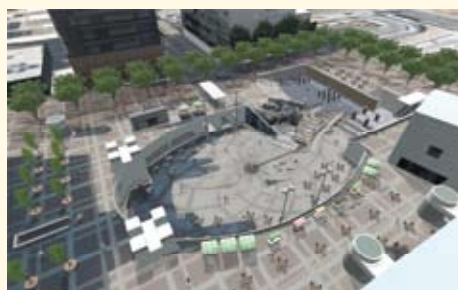
今年に入り、利用者説明会なども開催され、2023年のリニューアルオープンに向け、設計の最終段階に入っています。（市の関連情報ページはコチラ）→



この改修工事準備に伴い、つくばイノベーションプラザは今年3月31日で閉館となります。市民活動センターは改修工事の進捗に合わせ、引っ越しのための休館はあるものの、そのほかの期間は工事中も開館を予定しているとのことです。

また、つくば駅周辺に必要な取り組みや魅力あるまちづくりを持続的に進めていくために、市と3事業者が発起人となり、2021年4月に「つくばまちなかデザイン(株)」が設立され、現在エリアマネジメントを進めています。

市民ネットは、昨年現地の調査も行いバリアフリーへの改修をいくつか要望しています。今後、着実に実施されるか注視していきます。



高エネ研南側未利用地 ～土地利用の公募が始まります～

2014年春、総合運動公園用地としてつくば市土地開発公社がURから約66億円で取得した高エネ研南側の45.6haの土地。つくば・市民ネットワークは300億円を超える総合運動公園建設に疑問を持ち、用地取得の議案に反対しました。

その後、2015年8月に総合運動公園計画の是非を問う住民投票が実施され、反対8割で計画は白紙に。

2016年秋の選挙で市長が交代して以来、取得した土地をどうするか議論が続いていました。行政は用地の活用について2度のサウンディング調査や市民説明会を行い、議会でも2019年9月に「高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会」を設置して議論し、行政に提言を出しました。その結果、今年1月に「高エネ研南側未利用地土地利用方針」を決定。→



この方針に基づき3月10日よりプロポーザル方式で事業者の公募が始まりました。今後、選定された民間事業者が市の方針を遵守してまちづくりを行うよう、市民ネットでは引き続きチェックしていきます。



つくば市議会会派
つくば・市民ネットワーク